

平成 29 年度

一般財団法人柏市まちづくり公社

事業計画書

## 平成29年度 事業計画書

一般財団法人柏市まちづくり公社の平成29年度事業計画を次のとおり定める。

### 公益事業

#### 【まちづくり事業】

##### 1. 市民主体のまちづくり活動の支援

「公・民・学」のマス・コラボレーションを地域主体で実践し、街を創造する拠点である「柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)」及び「柏アーバンデザインセンター(UDC2)」において、地域が抱える課題に関し、中間的な立場から地域のまちづくり活動を支援し、地域社会の健全な発展を目指すための業務を支援する。

##### 2. 普及・啓発事業

柏の葉アーバンデザインセンターと連携し、その時まちで話題のテーマを取り上げ、まちづくりの専門家・実務家を講師に迎え、まちづくりの担い手育成を目的に行う市民講座「UDCKまちづくりスクール」を行うとともにまちづくりシンポジウムや勉強会を開催する。

＜講座開催予定＞8回（受講生定員／各回30人）

##### 3. 相談・助言・活動支援事業

- (1) 柏北部地域のまちづくりの拠点である柏の葉アーバンデザインセンターにまちづくりの専門スタッフを配置・支援し、まちづくりの取り組みを支援する。
- (2) 柏たなか駅周辺の「都市農業と共存する田園都市づくり」に向けて、公・民・学連携のもと「農あるまちづくり」の活動拠点である「環境コンビニステーション」の管理運営や実行委員会への参画などのまちづくり活動を支援する。
- (3) 柏駅周辺地域のまちづくり拠点である柏アーバンデザインセンターの専門スタッフを配置・支援し、柏駅東西を一体的に捉え『柏駅周辺ランドデザイン』を検討するとともに20年後を目標とする計画とそれらを実現するための仕組みづくりを目指す。

##### 4. 調査・研究事業

南部拠点

道の駅しょうなん等と協力し、拠点としての機能強化を支援する。また、柏駅周辺地域との連携を図り、効果を市域全域に広めていく。

## 5. まちづくり拠点事業

### (1) 広告事業

平成28年4月に策定された都市再生整備計画の提案事業により、柏駅周辺の道路空間を活用した広告事業を展開する。

また、広告事業による収益は、まちの賑わい創出や美化活動等に寄与する活動を支援することで、まちづくりへ還元する。

### (2) 食事・購買施設等

平成28年から、『KASHIWA W DECK』柏駅前デッキ利活用プロジェクトを推進しているが、柏の玄関口にふさわしい魅力ある憩いの空間づくりに向けて、各利用スペースに電源を備え、備品を充実するなど、関連団体と連携しながら、まちの賑わいの創出を図る。

### (4) イルミネーション

平成30年度まで継続事業として、イルミネーション事業を行う。また、柏駅周辺のイメージアップと商業活性化を目的に、柏アーバンデザインセンター（UDC2）や隣接商業者等との協働によるヒカリデッキ事業を実施する。

### (5) 各種勉強会

柏アーバンデザインセンター（UDC2）と連携し、まちづくりの専門家や実務家を講師に迎え、まちづくりの担い手育成を目的に勉強会や研修会の開催を行う。

## 6. 開発(用地等)事業

### (1) 柏駅南口ビル建設事業

柏駅南口を拠点に中心市街地へ人の流れを生むような、デザイン性に優れたテナントビルを誘致し、中心市街地の歩行者通行量や滞在時間の増加を図る。

### (2) 公社社屋建替え事業

老朽化（耐震診断Q値0.43）している社屋の建て替えを行うため、敷地の設定・建築規模・必要施設・費用対効果などの検討を進める。

## 収 益 事 業

### 【販売事業】

#### (1) あけぼの山農業公園食堂事業

4月から食堂運営事業を(株)アグリメディアへ委託し、民間企業の運営ノウハウを導入することで、収益及び来園者の増加を見込むとともに農業振興と経済振興のより一層の貢献を図る。

#### (2) あけぼの山農業公園売店事業

売店オリジナル商品等の開発・販売業務を行う。また、食堂とは別に軽食等を提供し、売店の魅力向上を図る。

#### (3) ウイングホール柏斎場売店事業

4月から飲料物の料金改定を行い、更なる収益増を目指す。

### 【駐車場等事業】

当公社が保有する土地及び柏市が所有する未利用地を借用して、財源の確保を図るため、駐車場及び土地の貸付け等の事業を行う。

(1) 月極駐車場等 7 か所

(2) 土地の貸付け 4 か所

## 施設管理事業

### 【指定管理者事業】

あけぼの山農業公園及びあけぼの山公園等の管理運営を行う。

各種イベント（チューリップフェスティバル等）を、期間を持たせたウィーク開催とすること、また、情報発信の強化により花の開花状況やイベントの積極的な告知により集客増を目指す。また、地域との連携強化を図り、農業の振興に関する事業など、新たな取り組みを模索し、魅力ある公園づくりを行う。

(指定管理期間：平成26年度から平成30年度まで)

### 【駐輪場事業】

柏の葉キャンパス駅駐輪場においては、高架下利用マスタープランで方針が示され、「高架下については街の賑わいや楽しさを生み出すことを基本に、新たに商業・交流・文化施設を整備する」となったため、駅北側駐輪場1,450台分について、5月を目途に隣接街区(149BL)に移設する。

また、柏たなか駅駐輪場は継続的に高架下において、民間事業者とともに駐輪場・レンタサイクル事業を行う。